

第3学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日時：2019年11月14日（木）4限

1. 題材名

校区のとくちょうをまとめよう

2. 本時のめあて

佐賀関の特徴を、白地図にかきこんだ校区の様子を見たり、よい点や問題点を出し合ったりすることによって、まとめることができる。

3. 学習計画（35時間）

時	学習内容
1次（4時間）	○佐賀関校区の特徴を考えることができる。 ・自然（海・山・畑・公園）、建物（公共施設・店・寺社）、地域で働く人など、校区の特徴を出し合う。
2次（14時間）	○地域に出かけて、調べたいことを調査することができる。 ・調べ方や準備物を話し合う。 ・校区探検をする。 ・わかったことを出し合い、方面ごとの特徴を考える。
3次（17時間） （本時35／35）	○わかったことをまとめて、クラスみんなに伝えることができる。 ・情報を整理してまとめる。（新聞・マップなど） ・発表会をする。 ・もっと調べたいことを考える。

4. 本時案

学習活動	教師の意図と働きかけ	評価の視点
1. めあてを確認する。	○本時のめあてを確認する。 ・自然の様子や建物のある場所を振り返り、よい点があれば、問題点もあるのではないか、という見通しをもたせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【課題1】 佐賀関には、どんなよい点と問題点があるのか考え、とくちょうをまとめよう</div>	【思考力・判断力・表現力など】 ・視点にそった内容で考えを書き、話し合っている。
2. よい点と問題点を考える。	○よい点と問題点を考えて、ワークシートに書かせる。 ・「自然」「建物」「土地の様子」の視点で、よい点や問題点について気づいたことや考えたことを書かせる。 ・困りを感じている子どもには、方面ごとの土地の様子や避難場所があった場所など、地図をもとに考えさせる。	
3. 自分の考えを出し合う。	○班の友だちに、自分の考えを出し合わせる。 ・ワークシートを見せながら、自分の考えを友だちに聞かせる。 ・自分の考えとの共通点や相違点を見つけながら聞き、友だちの考えを書き加えてもよいことを知らせる。 ○班ごとに、考えたことを出し合わせる。 ・班ごとに考えを発表させ、黒板の表に書きこんでいく。 ・豊かな自然があることはよい点でもあるが、その反面、地震や津波の時に困る点でもあることを確認する。	
4. 本時のまとめをする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【課題2】 地震や津波の時に、みんなができることは何か</div> ○地震が起きた時や津波がきた時に、自分ができることは何かを出し合い、まとめにつなげる。 ・避難訓練や避難場所を振り返り、自分ができることを考えさせる。 ・佐賀関の特徴をよい点と問題点の視点でまとめ、災害時に自分ができることを書かせる。	